

ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

ロシアによるウクライナ侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なう断じて許すことのできない暴挙であり、世界各地で非難の声が上がっている。

このような力による一方的な現状変更を試みる行為は、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かすものであり、断じて容認することはできない。

よって、本市議会は、一連の侵略行為に断固抗議するとともに、直ちに軍事行動を中止し、無条件での完全撤退を求めるものである。

また、政府においては、国際社会と緊密に連携し、あらゆる外交手段を駆使して、ロシア軍の即時撤退と速やかな平和の実現に全力を尽くすことを強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月18日

大 洲 市 議 会